

山形県農林水産部長

さくらんぼ「やまがた紅王」の最上級規格の名称について

1 最上級規格の名称

やまがた紅王 プレミアム

2 最上級規格設定の目的

既存品種との差別化や他産地の追随を許さない国産さくらんぼのフラッグシップとなる規格を設定し、「やまがた紅王」ブランドの早期の獲得を目指す

3 最上級規格の品質基準

- 階級（果実の大きさ） 4 L（31 mm～）以上
- 等級（着色の割合等） 特秀（80%～）

		果実の大きさ			
		4L [31mm～]	3L [28mm～]	2L [25mm～]	L [22mm～]
着色割合	特秀 [80%～]	最上級規格 名称で販売			
	秀 [65%～]		「やまがた紅王」 の名称にて販売		「やまがた紅王」 の名称使用不可
	丸秀 [50%～]				

4 最上級規格名称のポイント

- 「やまがた紅王」を活かした名称にすることで認知度の浸透を図り、上位ブランドとして分かりやすさ、特別感をイメージさせる名称
- 「プレミアム」とは、「高級な」「上等な」といった意味

担当：山形県農林水産部園芸大国推進課 課長 佐藤 寧
電話：023-630-2264

さくらんぼ大玉新品种「やまがた紅王」について

1 育成の経過

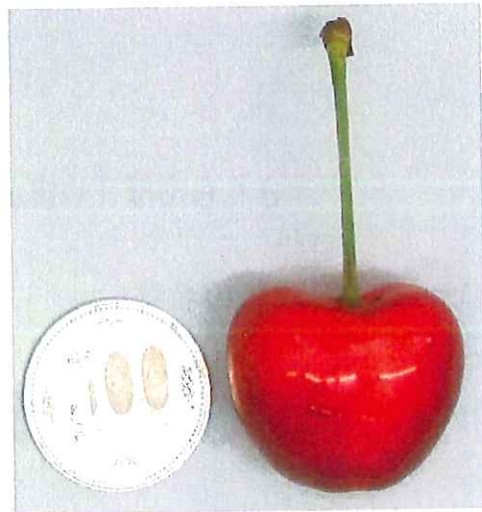
(1)交配年 平成9年

○交配親
「紅秀峰」×C-47-70(「レーニア」×「紅さやか」)
〔種子親〕 〔花粉親〕

(2)現地適応性の検討 平成23年～29年

・果実品質が良好で普及性が高いと見込まれたことから、品種登録(令和2年3月)。

(3)商標名「やまがた紅王」の登録 令和2年8月



■「やまがた紅王」の果実(実物大)

2 品種特性

(1)開花期と結実性

- ・開花期(満開期)は、4月下旬で、「佐藤錦」と比較して、2～6日早く、「紅秀峰」と同時期～2日程度早い。
- ・「佐藤錦」、「紅秀峰」と交配和合性がある。
- ・結実性は、「紅秀峰」より少なく、「佐藤錦」よりやや良好である。

交配和合性のある品種	交配和合性のない品種
「佐藤錦」、「紅秀峰」等	「高砂」、「紅さやか」、「紅てまり」等

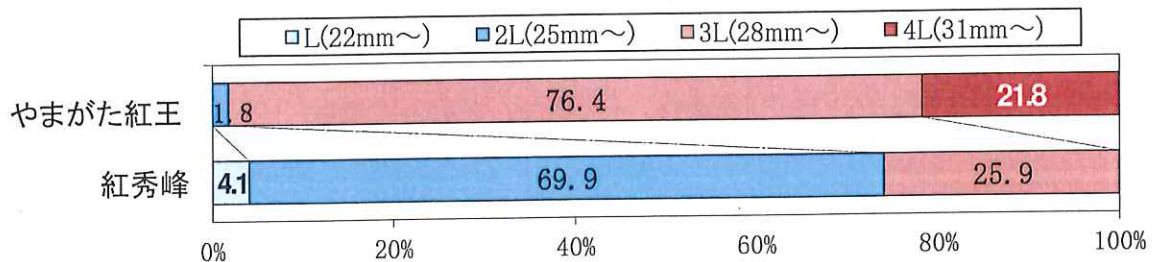
(2)収穫時期 ・「佐藤錦」と「紅秀峰」の間となる6月下旬から7月上旬。

■収穫時期のイメージ

6月		7月	
中旬	下旬	月上旬	中旬
	佐藤錦		
		やまがた紅王	
		紅秀峰	

(3)品質

- ・果実は、3L～4L 中心の大玉で、「紅秀峰」より大きい。
- ・果皮にツヤがあり、着色良好で、外観に優れる。
- ・糖度は20度以上と「佐藤錦」並みで、酸味がやや少なく、上品な甘さで、食味良好である。
- ・果肉が硬く、日持ち性に優れる。



■「やまがた紅王」と「紅秀峰」の階級比率(平成29年)

※「やまがた紅王」はコルト台7年生樹。「紅秀峰」はコルト台20年生樹。

3 果実の販売計画

先行販売開始：令和4年6月23日～ 本格販売開始：令和5年